

平成25年度 第5回 東京都地方独立行政法人評価委員会
高齢者医療・研究分科会議事概要

1 日 時

平成26年2月10日（月曜日） 14時58分から16時04分まで

2 場 所

東京都庁第一本庁舎33階北側 N2会議室

3 出席委員

高久分科会長、猪口委員、河原委員、鈴木委員（分科会長を除き、五十音順）

4 報告事項

- (1) 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター平成25年度上半期業務実績について
- (2) 平成26年度地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター年度計画（案）について

5 審議事項

- (3) 第二期中期目標期間における業務実績評価方法（年度評価）（案）について
- (4) 平成25年度業務実績報告書様式（案）等について

6 その他

今後のスケジュールについて

7 議事概要

- (1) 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター平成25年度上半期業務実績について
○健康長寿医療センターより平成25年度上半期業務実績について報告

【質疑応答・委員意見】 ※太字ゴシックが委員意見

◆**営業利益が前年度より下がっているが、何か理由があるのか。**

（法人回答）

⇒ 6月の新施設移転に備え、4、5月に稼働ベッド数を削減したためである。

- (2) 平成26年度地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター年度計画（案）について
○健康長寿医療センターより平成26年度計画（案）を説明（資料1，2）

【質疑応答・委員意見】 ※太字ゴシックが委員意見

◆**資料1の2)ウ(1)に、「被災地における介護予防講座等の継続的な実施」とあるが、研究活動の一環であれば、「被災地における介護予防研究等の継続的な実施」とした方がよいのではないか。**

（法人回答）

⇒ 実態は研究であるため、そのように修正する。

◆**地域連携の推進について、二次医療圏内だけではなく、東京都全体の高齢者医療を対象にした取組についても記載した方がよいのではないか。**

（法人回答）

⇒ 高齢の患者は、地域の病院に通われることが多く、また、日本の医療行政も二次医療圏を

中心に構築されているため、他の地域で利用できるモデルとして、二次医療圏内での体制構築を念頭に置いているが、都全体を視野に入れた表現も計画に入れたい。

ただし、都市部と地方では、同じ地域連携でも多少モデルが違ってくると思われるため、当法人では、都市部における高齢者医療についての視点を強調したいと考えている。

◆収入の確保について、通常の財務分析で使用する経常収支比率や医業収支比率といった数値目標を示してはどうか。

(法人回答)

⇒ 今年度の電子カルテの導入に伴い、原価計算システムの構築を行っているところであるため、前向きに検討したい。

(3) 第二期中期目標期間における業務実績評価方法（年度評価）（案）について

○第二期中期目標期間における業務実績評価方法（年度評価）（案）について修正箇所を説明（資料3、4）

【質疑応答・委員意見】 ※太字ゴシックが委員意見

なし

◎第二期中期目標期間における業務実績評価方法（年度評価）を案のとおり決定とした。

(4) 平成25年度業務実績報告書様式（案）等について

○平成25年度業務実績報告書様式（案）及び平成25年度業務実績評価書様式（案）について修正箇所を説明（資料5、6）

【質疑応答・委員意見】 ※太字ゴシックが委員意見

なし

◎平成25年度業務実績報告書様式及び平成25年度業務実績評価書様式を案のとおり決定とした。

(5) その他

○事務局より、今後の分科会の開催スケジュール等について説明（資料7）